

広報せとうち

令和5年
8月号

絆で創る、魅力あふれる豊かな町づくり—みんなで早寝、早起き、ラジオ体操、朝ごはん！



まちの人口と世帯 住民基本台帳 令和5年6月末

人口 | 合計
8,333 人 (前月比: + 1)

人口 | 男
4,121 人 (前月比: + 1)

人口 | 女
4,212 人 (前月比: ± 0)

世帯数 | 合計
5,157 世帯 (前月比: + 3)

せとうち創生マニフェスト

「人が輝く 夢と希望に満ちた 魅力あるシマ」をめざし

6月の定例議会において、鎌田町長が、3期目にあたっての所信表明を行いました。

① 共生・協働による町民主体のシマ

・行財政改革・充実(職員の資質向上・強固な財政、情報発信の強化)

・DXの推進(町民サービス・教育・行政運営)

・集落の活性化(集落への支援、移住体験、定住促進対策事業等)

・自衛隊等との連携・交流による共存共栄

・男女共同参画(女性活躍社会の実現)

・行政サービスにおける住民負担の軽減(加計呂麻島ターミナル施設整備)

・全国の郷友会(出身者)との連携強化

・ふるさと納税・企業版ふるさと納税の充実・強化

② 幸せな暮らしを共に支え合う福祉のシマ

・多様な人々への支援(重層的支援体制整備事業の推進)

・医療・介護・福祉の連携による対象者への支援(介護、認知症など)

・結婚生活の支援(結婚新生活支援、結婚祝い食事券給付)

・妊娠・出産・子育て支援の充実(不妊治療・妊婦健診助成、子ども医療費無償化(高校生まで)、保育所等使用料無償化)

・療育環境の充実・支援(保護者・事業所・行政の連携強化)

・次世代に向けた教育環境の整備(ICTの活用、グローバル教育の充実)

※グローバル(国際的)+ローカル(地域の歴史・文化)

・幼児教育の充実

・自然環境・景観の保全教育、近代遺跡等を活用した郷土教育

・古仁屋高等学校の振興対策

・清水運動公園の整備(体育館・こども広場・スポーツ広場)

・新たな産業の誘致(創出)・起業支援・進出企業支援

・仕事環境の整備・提供(テレワーク施策の推進、コワーキングスペース施設整備、廃校活用)

・農林水産業の振興(生産量の拡大、人材育成・後継者確保)・スマート化による省略化・効率化

・商店街の活性化(域内消費喚起の促進、空き店舗の利活用)

・観光施設等の充実(トイレ・シャワー施設整備)

・Uターン者就労支援(就農支援、資格取得費助成)

・海上交通の安全対策(町営定期船せとなみ・新造船建造)

・地域防災力の強化(自然災害防止対策の推進、防災情報伝達機

能の強化、防災専門監の配置、防災関係機関との連携による防災体制の推進と強化)

・ドローン活用による災害時対応、物資輸送等

④ 雇用創出による活力あふれる躍動するシマ

・新たな産業の誘致(創出)・起業支援・進出企業支援

・仕事環境の整備・提供(テレワーク施策の推進、コワーキングスペース施設整備、廃校活用)

・農林水産業の振興(生産量の拡大、人材育成・後継者確保)・スマート化による省略化・効率化

・商店街の活性化(域内消費喚起の促進、空き店舗の利活用)

・観光施設等の充実(トイレ・シャワー施設整備)

・Uターン者就労支援(就農支援、資格取得費助成)

・海上交通の安全対策(町営定期船せとなみ・新造船建造)

・地域防災力の強化(自然災害防止対策の推進、防災情報伝達機

能の強化、防災専門監の配置、防災関係機関との連携による防災体制の推進と強化)

・ドローン活用による災害時対応、物資輸送等

・コロナ等感染症発生時の迅速な対応

⑥ 環境を守り自然と調和したシマ

・危険家屋・空き家・空き地、住宅への取組の体制強化

・生活排水処理対策(合併浄化槽普及促進)

・世界自然遺産登録を契機とした自然環境の保全と活用

・地球温暖化対策(ゼロカーボンシティ実現に向けた取組)

・地球温暖化対策(ゼロカーボンシティ実現に向けた取組)

・地球温暖化対策(ゼロカーボンシティ実現に向けた取組)

・地球温暖化対策(ゼロカーボンシティ実現に向けた取組)

・地球温暖化対策(ゼロカーボンシティ実現に向けた取組)

・地球温暖化対策(ゼロカーボンシティ実現に向けた取組)

・地球温暖化対策(ゼロカーボンシティ実現に向けた取組)

・地球温暖化対策(ゼロカーボンシティ実現に向けた取組)



奥田副町長退任 福原副町長就任



奥田耕三副町長の任期満了により、7月12日(水)開催の町臨時議会において新たに福原章仁氏が副町長に選任されました。

同日に行われた退任式で、奥田副町長は2期8年間を振り返り、感謝と職員への激励の言葉を述べました。お見送りは町職員だけでなく、地域女性団体連絡協議会の皆さんも加わり、花束やたくさんのお礼の言葉が贈られました。

福原新副町長は、翌日の7月13日(木)に初登庁しました。就任式にて辞令を受け取り、あいさつでは「町民の皆様が安全で安心して暮らせるまちづくりに取り組んでいきたい」と述べました。

大相撲・立浪部屋が瀬戸内町にて合宿を行いました

本町41人目の
観光大使
に就任!



本町出身の明生関が所属する立浪部屋が、6月17日(土)～18日(日)の2日間、大湊緑地公園で合宿を行いました。普段はテレビで見ている力士たちの姿を見ようと大勢の方が集まりました。立派な体格や、ぶつかりあう音の迫力に思わず声が上ががり、拍手が沸き起こりました。

稽古には古仁屋中学校相撲部員など地元の子どもたちも参加し、大きな力士へ勇ましく立ち向かう中に笑顔も見られ、楽しんでいようでした。

稽古後には、立浪部屋特製のちゃんこ鍋がふるまわれ、子どもから大人まで美味しく味わっていました。「野菜がたくさん入っていて美味しい」と好評でした。サイン会も開催され、訪れた方は力士の皆さんと直接話したり、一緒に写真を撮ったりして交流を楽しんでいました。

